





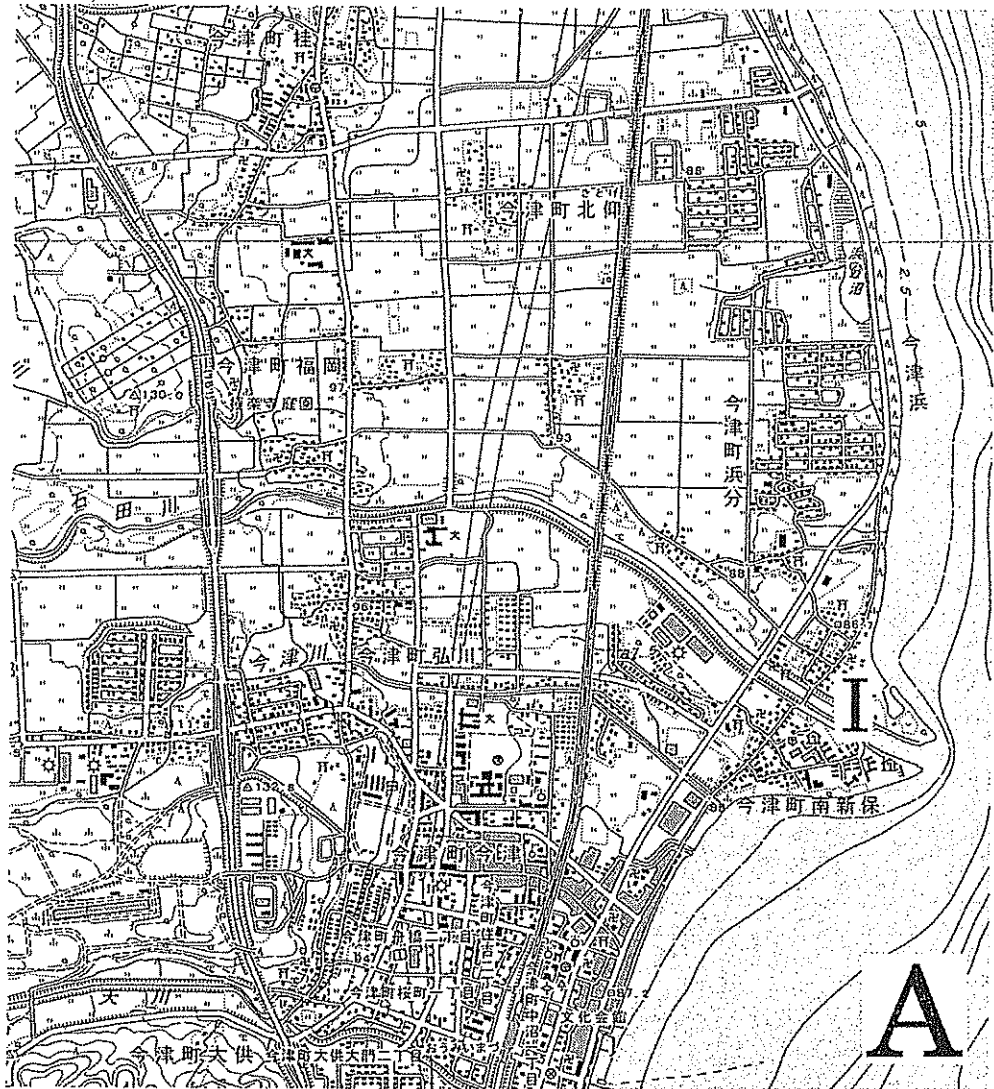
地 理 B 問 題

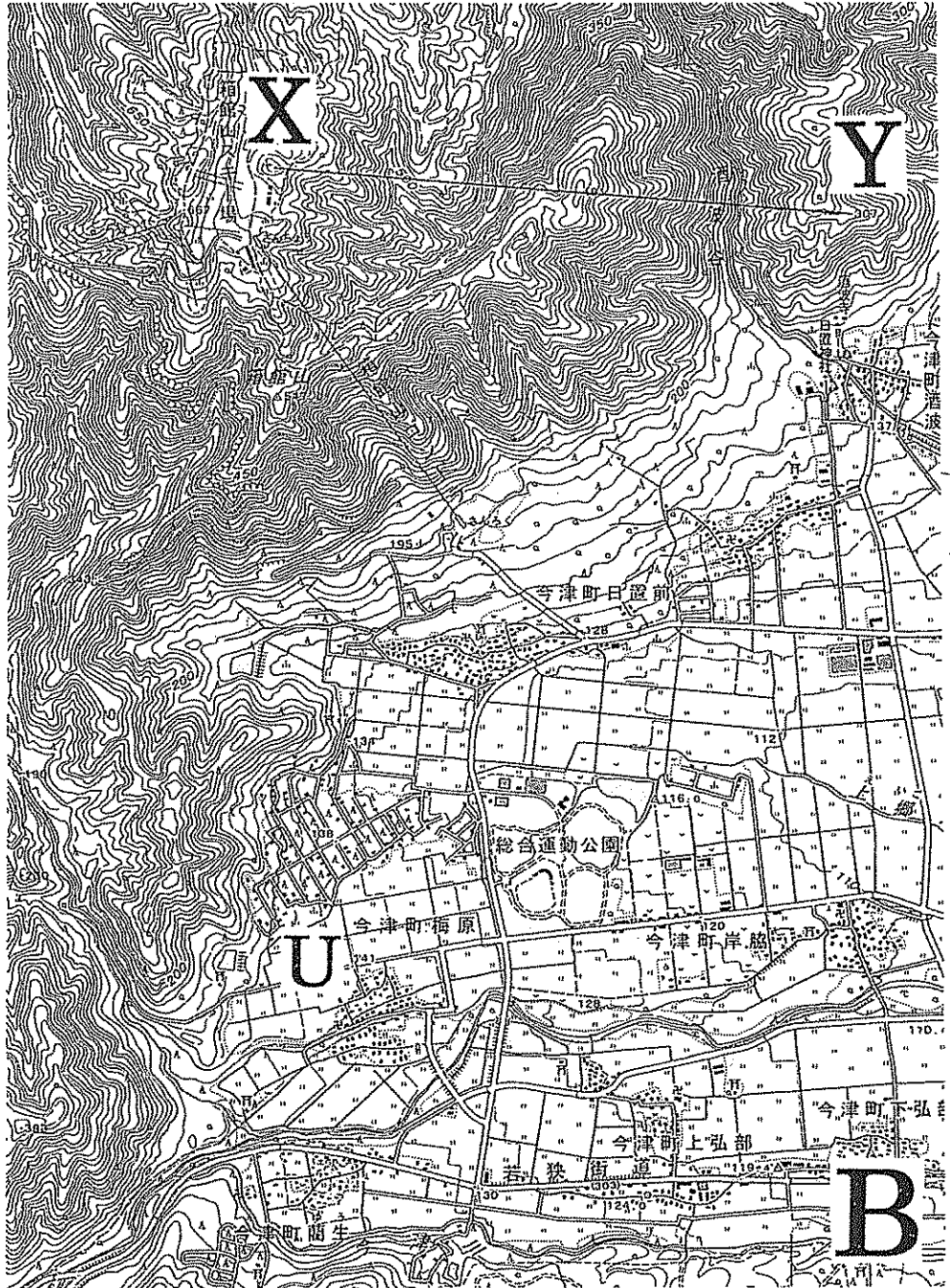
はじめに、これを読みなさい。

1. この問題用紙は 20 ページある。ただし、ページ番号のない白紙はページ数に含まない。
2. 解答用紙に印刷されている受験番号が正しいかどうか、受験票と照合して確認すること。
3. 監督者の指示にしたがい、解答用紙の氏名欄に氏名を記入すること。
4. 解答は、すべて解答用紙の所定欄にマークするか、または記入すること。所定欄以外のところには何も記入しないこと。
5. 問題に指定された数より多くマークしないこと。
6. 解答は、必ず鉛筆またはシャープペンシル(いずれも HB・黒)で記入すること。
7. 訂正する場合は、消しゴムできれいに消し、消しくずを残さないこと。
8. 解答用紙は、絶対に汚したり折り曲げたりしないこと。
9. 解答用紙はすべて回収する。持ち帰らず、必ず提出すること。ただし、この問題用紙は、必ず持ち帰ること。
10. 試験時間は 60 分である。
11. マーク記入例

良い例	悪い例
	  

[I] 次のA図とB図は、ともに25,000分の1地形図(原寸大、平成18年および平成19年発行)である。両図をよく見て、以下の設問に答えよ。なお、A図の示す範囲はB図のそのの下流部にあたる。





問 1 A 図上、石田川河口付近(I)にみられる地形の名称として、適切なものを次の①～⑤から1つ選び、その記号を解答欄にマークせよ。

- ① 河岸段丘 ② 三角州 ③ 三角江
④ 湖岸段丘 ⑤ 陸繋砂州

問 2 A 図の範囲について述べた説明文のうち、正しいものを次の①～⑤から1つ選び、その記号を解答欄にマークせよ。

- ① 北西端(今津町桂の西方)からその南東(今津町桂の南の学校付近)にかけての地域は、扇状地状の斜面で地下水面が深いことから、宅地以外は桑畑となっている。
- ② 今津浜の樹林帯は防風林とみられ、針葉樹と広葉樹とが混在している。
- ③ 今津町南新保には老人ホームの他に寺、神社、教会が立地している。
- ④ 石田川下流の南岸沿いでは、河口付近からその上流側の約2kmの区間で道路が敷かれており、これは堤防としての役割も果たすと考えられる。
- ⑤ 町割りからみて、今津町今津を中心とする市街地は城下町に由来するといえる。

問 3 A 図上、今津町北仰、今津町福岡、今津町桂などの集落と、今津町浜分から浜分沼にかけての集落とでは、その形態に違いがみられる。どのような違いがみられるのか、また、なぜそのような違いが生じたのか、地形図から読みとれることをもとに解答欄の枠内に具体的に述べよ。

問 4 A 図上、石田川が注ぐ水域は滋賀県の琵琶湖である。そのことを知らないという前提で、この水域が湖沼であると判断できる理由を、解答欄の枠内に簡潔に述べよ。

問 5 B 図上、今津町梅原(U)の集落は東西にのびる崖を挟んで立地している。この崖の高さと成因についての組み合わせとして、適切なものを次の①～⑥から1つ選び、その記号を解答欄にマークせよ。

- ① 高さ：約 5 m—成因：断層崖
- ② 高さ：約 5 m—成因：河川による側方侵食崖
- ③ 高さ：約 10 m—成因：断層崖
- ④ 高さ：約 10 m—成因：河川による側方侵食崖
- ⑤ 高さ：約 20 m—成因：断層崖
- ⑥ 高さ：約 20 m—成因：河川による側方侵食崖

問 6 B 図上、「箱館山ゴンドラ」の「さんろく」駅から「さんちょう」駅までの平均勾配としてもっとも近いものを、次の①～⑤から1つ選び、その記号を解答欄にマークせよ。

① $\frac{1}{3}$

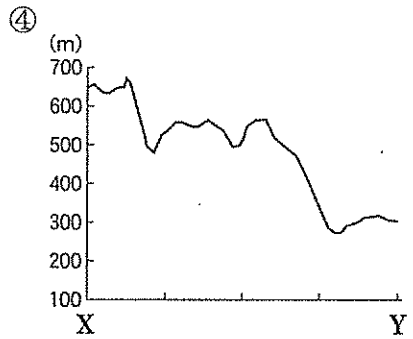
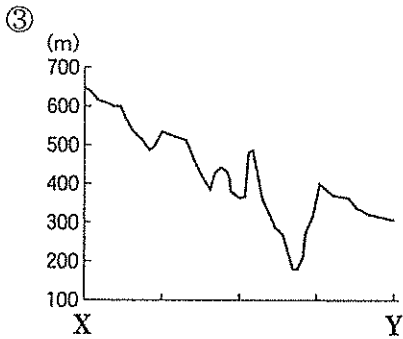
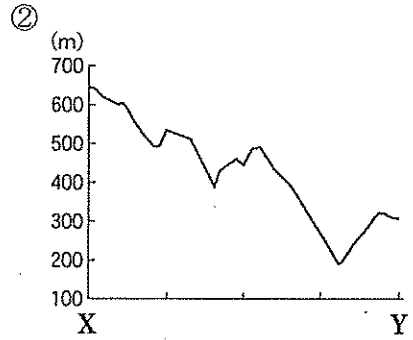
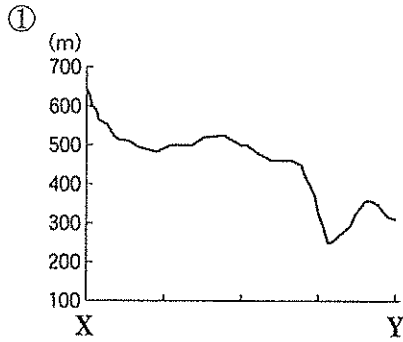
② $\frac{1}{6}$

③ $\frac{1}{10}$

④ $\frac{1}{30}$

⑤ $\frac{1}{100}$

問 7 B 図上、線分XY間の地形断面として適切なものを次の①～④から1つ選び、その記号を解答欄にマークせよ。ただし、縦軸(標高)と横軸(距離)のスケールは同一でなく、後者の数値は省略してある。



〔Ⅱ〕 次の文章を読み、以下の設問に答えよ。

中国は広大な国土を有する。国土の西部には、ヒマラヤ山脈やチベット高原などの高地があり、黄河、長江、珠江などの大河の水源となっている。東部には、平地が広がり、チンリン(秦嶺)山脈—ホワイ川(淮河)線を境に、以北では小麦や大豆などの畑作地域が、以南では水田を中心にした稲作地域が広がる。

中国の人口は、現在世界で最大である。政府の人口抑制策として、1979年に「一人っ子政策」が導入されたが、様々な問題が浮かび上がり、政策の見直しが始められている。民族構成をみると、漢族が9割以上を占めるが、少数民族の人口も、全体で1億を超える多民族国家で、省に相当する五つの民族自治区をはじめ、省の一部をなす自治州や自治県が設けられている。

中国は、1978年から経済を改革・開放する新たな政策に転換し、外国から資本と技術を受け入れることで、経済を発展させてきた。特に、1980年からは、外国企業を優遇する経済特区が設けられ、輸出向け加工部門を中心に、生産の飛躍的拡大がみられた。また、経済特区に準ずる経済技術開発区も、臨海地域のみでなく、内陸部にも多数設けられてきた。一方、農村地域では、余剰労働力を雇用し、工業を発展させることにより、農村の発展を進めるため、市町村や個人による中小企業である A が認められ、特に1980年代後半から1990年代前半にかけて、中国の経済成長に大きく貢献した。

中国の地下資源は、近年注目を浴びているレアメタル(希少金属)を含め、内陸部で産出されるものが多い。しかし、資源を地元で加工することができないために、限られた大都市を中心とする工業地域を除き、沿岸部の工業地域に対する資源供給地としての役割を担っている。

問 1 中国は、国土面積と人口規模において、日本の何倍を有しているか、それぞれの倍率にもっとも近い数値の組み合わせを次の①～⑥から1つ選び、その記号を解答欄にマークせよ。ただし、数値は「国土面積—人口規模」の順に示されている。

- ① 20—11 ② 20—15 ③ 25—11
④ 25—15 ⑤ 30—11 ⑥ 30—15

問 2 文中の空欄

A

 に該当する語句を解答欄に記せ。

問 3 文中の下線部 1) に関し、次の(1)および(2)に答えよ。

(1) チンリン(秦嶺)山脈—ホワイ川(淮河)線により、中国の農業地域が大きく区分される。この線付近の年降水量に最も近いものを次の①～⑤から1つ選び、その記号を解答欄にマークせよ。

- ① 500 mm ② 1000 mm ③ 1500 mm
④ 2000 mm ⑤ 2500 mm

(2) この線を境にした北と南の地域の差の特徴は、一般に交通手段に着目した漢字四文字で表現される。その漢字四文字を解答欄に記せ。

問 4 文中に下線部 2) で示した「一人っ子政策」が中国の人口に及ぼした影響に関する説明文として誤ったものを次の①～⑤から1つ選び、その記号を解答欄にマークせよ。

- ① 人口増加率が低下した。
② 若年層の占める割合が低くなった。
③ 人口の高齢化が進んだ。
④ 出生を届け出ない新生児が増加した。
⑤ 新生児のうち女兒が増えた。

問 5 文中の下線部 3) に関連して、五つの民族自治区に該当しないものを次の

①～⑤から 1 つ選び、その記号を解答欄にマークせよ。

- | | |
|----------------|--------------|
| ① 朝鮮族自治区 | ② ニンシアホイ族自治区 |
| ③ シンチャンウイグル自治区 | ④ チベット自治区 |
| ⑤ 内モンゴル自治区 | |

問 6 文中の下線部 4) に関連して、経済特区に該当する都市名を次の①～⑤か

ら 1 つ選び、その記号を解答欄にマークせよ。

- | | |
|--------------|-------------|
| ① シェンチェン(深圳) | ② シャンハイ(上海) |
| ③ コワンチョウ(広州) | ④ ハンチョウ(杭州) |
| ⑤ チンタオ(青島) | |

問 7 文中の下線部 5) に関連して、経済技術開発区に該当しない都市名を次の

①～⑤から 1 つ選び、その記号を解答欄にマークせよ。

- | | |
|--------------|-------------|
| ① ウェンチョウ(温州) | ② ニンポー(寧波) |
| ③ スワトウ(汕頭) | ④ フーチョウ(福州) |
| ⑤ テンチン(天津) | |

問 8 文中の下線部 6) に関連して、内陸部の工業都市に該当しないものを次の

①～⑤から 1 つ選び、その記号を解答欄にマークせよ。

- | | |
|-------------|-------------|
| ① ターリエン(大連) | ② シェンヤン(瀋陽) |
| ③ ウーハン(武漢) | ④ チョンチン(重慶) |
| ⑤ ランチョウ(蘭州) | |

問 9 中国の貿易に関する次の表1と表2を参照して、下記の(1)および(2)に答えよ。

表1 中国の主な輸出入品と貿易相手国・地域(2009年、金額ベース)

		輸 出			
		品目名	構成比	相手国	構成比
1位	機械類	44.3	アメリカ合衆国	18.4	
2位	(A)	8.9	香 港	13.8	
3位	繊維品	5.0	日 本	8.2	
4位	(B)	3.5	(い)	4.5	
5位	精密機械	3.3	ドイツ	4.2	
		輸 入			
		品目名	構成比	相手国	構成比
1位	機械類	36.3	日 本	13.0	
2位	(C)	8.9	(い)	10.2	
3位	精密機械	6.5	台 湾	8.5	
4位	(D)	5.0	アメリカ合衆国	7.7	
5位	プラスチック	4.5	ドイツ	5.6	

『2011/12 世界国勢図会』より

表2 表1の空欄(A)と(C)の組み合わせ

	空欄(A)	空欄(C)
①	衣 類	原 油
②	自動車	米
③	船 舶	石油製品
④	鉄 鋼	魚介類
⑤	電気機械	天然ガス

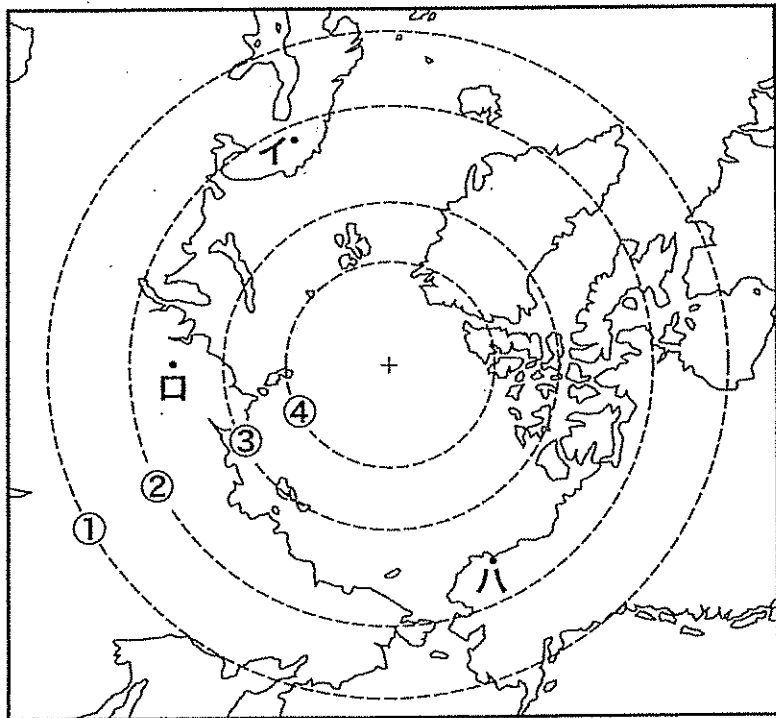
(1) 表1の空欄(A)と(C)に該当する品目名の組み合わせとして、適当なものを表2の①～⑤から1つ選び、その記号を解答欄にマークせよ。

(2) 表1の貿易相手国の空欄(い)に該当する国名を解答欄に記せ。

〔Ⅲ〕 次の文章を読み、以下の設問に答えよ。

北極海とそれを取り囲む大陸や島々のうち北緯 66 度 33 分の緯線以北は北極圏とされている。北極圏には、デンマーク領のグリーンランドを除けば¹⁾7つの国の領土がある。北極圏は全般に人口密度が低く大都市も存在しないが、²⁾さまざまな先住民族がそれぞれの伝統的な生業をある程度は維持して生活しているほか、³⁾豊かな地下資源の開発拠点も存在する。

- 4) 北極圏は、標高 3000 m に達する厚い氷床からなる南極大陸を中心とする南極圏とは対照的で、北極海がほぼ中央にある盆地状となっている。よって、いくつかの⁵⁾世界有数の大河が北極海に流入している。この膨大な淡水の流入は、海の表面付近の塩分濃度を下げて凍りやすくするため、北極海の大半は氷に覆われている。しかし、最近の地球温暖化により北極海の氷が融けると、⁶⁾北極圏の温暖化が他地域よりも急速かつ著しく進行することが心配されている。



問 1 下線部 1) の緯線は、地図に示した 4 本の緯線のいずれか。適当なものを地図中の番号①～④から 1 つ選び、解答欄にマークせよ。

問 2 下線部 2) の 7 か国のうち、北極海およびその付属海に海岸線を持つ国として不適当なものを以下の①～⑤から 1 つ選び、その番号を解答欄にマークせよ。

- ① アメリカ ② カナダ ③ ノルウェー
④ フィンランド ⑤ ロシア

問 3 下線部 3) について、スカンディナヴィア半島付近のサーミ人が放牧している主要家畜を下の①～⑤から 1 つ選び、その番号を解答欄にマークせよ。

- ① アルパカ ② エルク ③ トナカイ
④ バッファロー ⑤ ヤク

問 4 下線部 4) の代表例として、地図中にイ～ハを記してある。この 3 か所の地名として適切なものを下のⒶ～Ⓕからそれぞれ 1 つずつ選び、その記号を解答欄にマークせよ。また、それぞれの場所で産出する重要な鉱産資源として最も適切なものを下の①～⑥から 1 つ選び、その番号を解答欄にマークせよ。

〈地名〉

- Ⓐ イエローナイフ Ⓑ キルナ Ⓒ ナルヴィク
Ⓓ ノリリスク Ⓔ プルドーベイ Ⓕ ミールヌイ

〈資源〉

- ① 原油 ② 石炭 ③ ダイヤモンド
④ 鉄鉱石 ⑤ ニッケル鉱 ⑥ ポーキサイト

問 5 寒冷な北極圏では、水は氷というかたちで存在することが多い。陸地の河川や湖沼が凍結したもの以外に氷の存在形態としてどんなものがあるか、以下の4つの条件にそれぞれあう語句を解答欄に記せ。

- (1) 永続的でゆっくり流動し、大地を侵食して独特の地形をつくる。
- (2) 分布面積は広いが季節性が著しく、夏には面積が大きく減少する。
- (3) 海上にのみ存在し、冬季にはオホーツク海でも観察できる。
- (4) 過去の寒冷期に地中に形成されたもので1年中融けない。

問 6 下線部 5) に関連して、北極圏の大河川の流量の季節による違いを他地域と比較してみた。次のグラフは、年間の総流量に対する毎月の流量の割合(%)を、いずれも北半球に流域をもつ4つの河川(石狩川, エブロ川, オビ川, クリシュナ川)について示したものである。以下のグラフの説明を参考にして、グラフのAからCの各川の名称の組み合わせとして適当なものを①~⑥から1つ選び、その番号を解答欄にマークせよ。

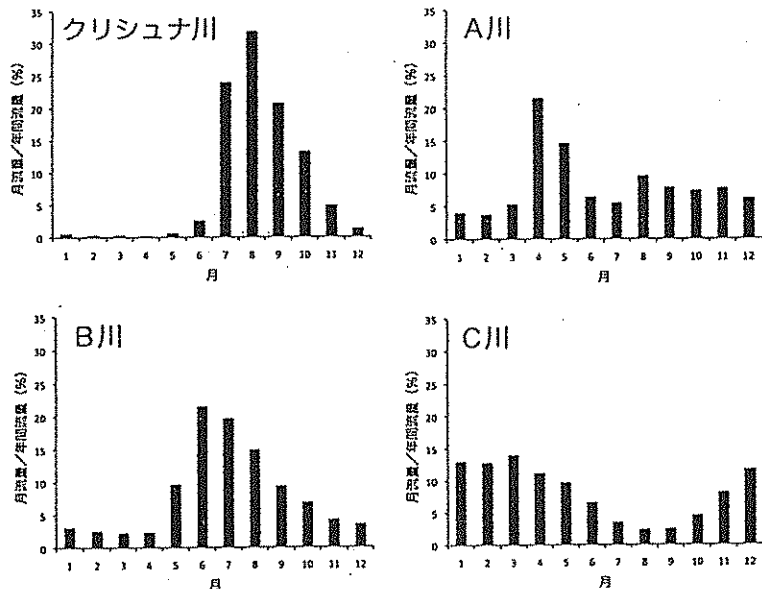


図 河川の毎月の流量が年間の総流量に占める割合(%)

資料：UNESCO の国際水文計画による世界の河川流量データ表(1999年)から作成。いずれも長期間の観測データがある主要流量観測所の平均値による。

[グラフの説明]

クリシュナ川はインド南部を流れてベンガル湾に注いでいる。夏のモンスーン(雨季)の影響で8月に流量ピークがあり、乾季に相当する1年の前半は著しく流量が低下する。A川は1年中安定した流量をもつが、4月から5月に大きな流量を示す。B川は6月から7月に大きな流量を示し、秋から冬に向かって徐々に減少して3月から4月に極小となる。またC川は1年を通して安定した流量を示すが、夏にはかなり流量が減少する。なお、石狩川は北海道、エプロ川はスペイン北部、オビ川はシベリア西部を流れている。

- ① A・石狩川—B・エプロ川—C・オビ川
- ② A・石狩川—B・オビ川—C・エプロ川
- ③ A・オビ川—B・石狩川—C・エプロ川
- ④ A・オビ川—B・エプロ川—C・石狩川
- ⑤ A・エプロ川—B・石狩川—C・オビ川
- ⑥ A・エプロ川—B・オビ川—C・石狩川

問 7 下線部6)について、北極海を覆う氷が著しく減少または消滅すると、北極圏の気候の温暖化が急速に進行する理由としてもっとも適当なものを以下の①～⑤から1つ選び、その番号をマークせよ。

- ① ベーリング海峡が開いて、太平洋から暖流のアラスカ海流が流入するようになるため。
- ② 氷の表面より温暖な海水面が広くなり、海水が大気をより加熱するようになるため。
- ③ 北極海沿岸のツンドラが森林化して、植生が日射をより多く吸収するようになるため。
- ④ 低平な北極海沿岸地域が海面上昇で水没し、北極圏の陸地面積が著しく減少するため。
- ⑤ シベリアとアラスカおよびカナダの工業が活性化し、二酸化炭素などの温室効果ガスの放出量が急増するため。

〔IV〕 人口の分布や人口移動に関する以下の設問に答えよ。

問 1 以下の文章の空欄 ～ にあてはまる最も適当な語を、それぞれの選択肢から 1 つ選び、その記号を解答欄にマークせよ。

オーストラリアでは、イギリス系の移民が多く入植するようになると、先住民の の人口は、白人との衝突や免疫を持たない病気の流行などにより、激減した。1900 年頃の移民は、イギリス系が大多数を占めていたが、その後、非英語圏からの移民も多くなった。また、19 世紀半ばのゴールドラッシュ時には、中国人が鉱山労働者として多く移住し、有色人種の移民を制限する 主義政策のきっかけともなった。しかしこの政策は、1970 年以降、撤廃され、現在では、移民の人種や出身国を問わず、異なる文化を互いに認め合おうとする 主義をとっている。

北アメリカの先住民であるインディアンと はモンゴロイドに属し、約 2 万年前にユーラシア大陸から移動してきたといわれている。各地の自然環境に適応しながら独自の文化を形成してきたが、ヨーロッパからの移民によって、先住民族の活動領域はしだいに奪われていった。

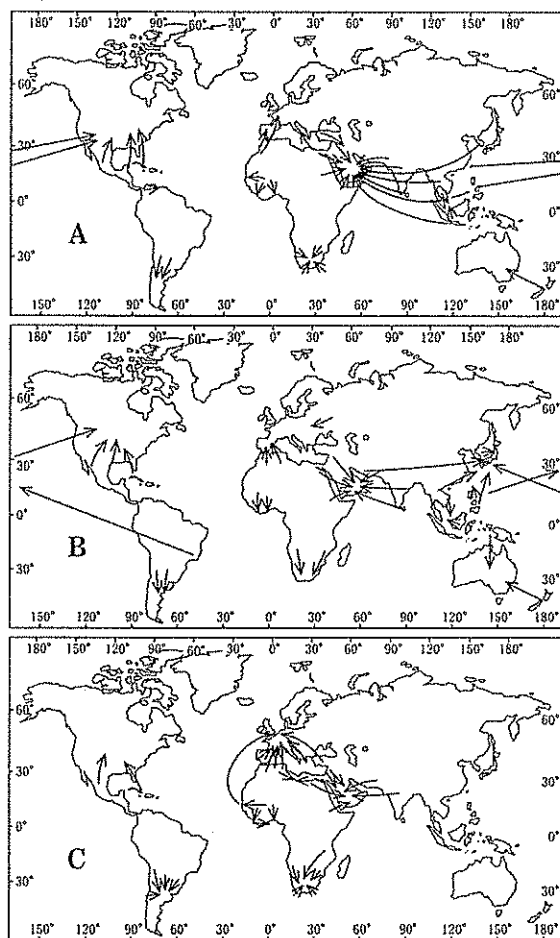
- ① アボリジニー ② イヌイット ③ インディオ
④ マオリ ⑤ ブナン

- ① アパルトヘイト ② 自民族中心 ③ 多文化
④ ブミブトラ ⑤ 白 豪

- ① アパルトヘイト ② 自民族中心 ③ 多文化
④ ブミブトラ ⑤ 白 豪

- ① アボリジニー ② イヌイット ③ インディオ
④ マオリ ⑤ ブナン

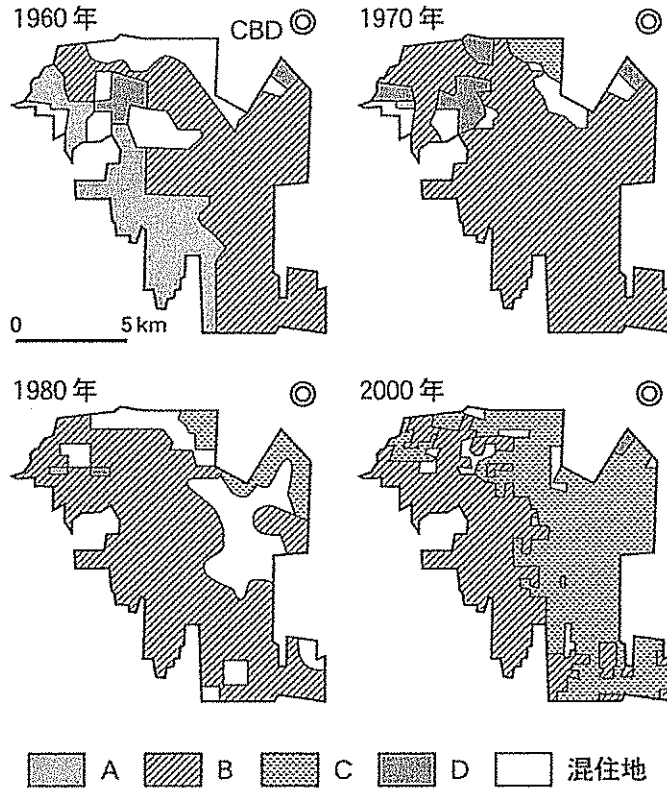
問 2 以下のA～C図は、主要な国際労働力移動の流れについて、1970年ごろ、1980年ごろ、1990年ごろの様子を示したものである。年代の古い順に並べたとき、選択肢から正しい組み合わせを1つ選び、その記号を解答欄にマークせよ。



桑原靖夫『国境を越える労働者』岩波新書より

- ① A→B→C ② A→C→B ③ B→C→A
 ④ B→A→C ⑤ C→A→B ⑥ C→B→A

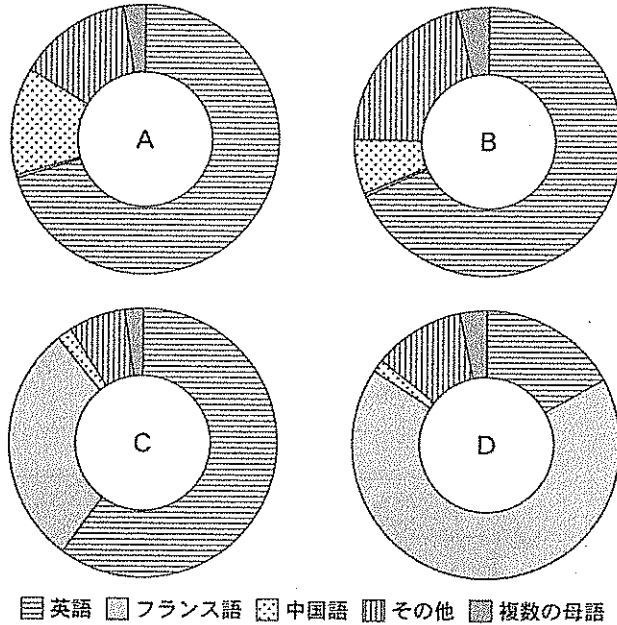
問 3 以下の図は、アメリカ・ロサンゼルス市の都心から南西側地区における人種・民族構成の分布の変遷を示したものである。図中の人種・民族グループ A～D は、白人、黒人、ヒスパニック、アジア系のいずれかである。選択肢から正しい人種・民族の組み合わせを1つ選び、その記号を解答欄にマークせよ。



US Census Bureau 資料をもとに作成

- | | A | B | C | D |
|---|--------|--------|--------|--------|
| ① | アジア系 | 白人 | 黒人 | ヒスパニック |
| ② | ヒスパニック | 黒人 | アジア系 | 白人 |
| ③ | 黒人 | 白人 | ヒスパニック | アジア系 |
| ④ | 黒人 | ヒスパニック | アジア系 | 白人 |
| ⑤ | 白人 | ヒスパニック | 黒人 | アジア系 |
| ⑥ | 白人 | 黒人 | ヒスパニック | アジア系 |

問 4 以下の図は、カナダのオタワ、トロント、バンクーバー、モントリオールの4つの大都市圏の母語人口の割合を示したものである。選択肢から正しい都市の組み合わせを1つ選び、その記号を解答欄にマークせよ。



Census of Canada 2006 をもとに作成

- | | A | B | C | D |
|---|---------|--------|---------|---------|
| ① | トロント | バンクーバー | オタワ | モントリオール |
| ② | オタワ | バンクーバー | モントリオール | トロント |
| ③ | バンクーバー | トロント | オタワ | モントリオール |
| ④ | モントリオール | トロント | バンクーバー | オタワ |
| ⑤ | トロント | オタワ | バンクーバー | モントリオール |
| ⑥ | バンクーバー | オタワ | モントリオール | トロント |

問 5 以下の表は、イギリス、オランダ、スウェーデン、ドイツ、フランスの 5 か国について、外国生まれの人口を出生国別に上位 3 か国を示したものである。選択肢から正しい国の組み合わせを 1 つ選び、その記号を解答欄にマークせよ。

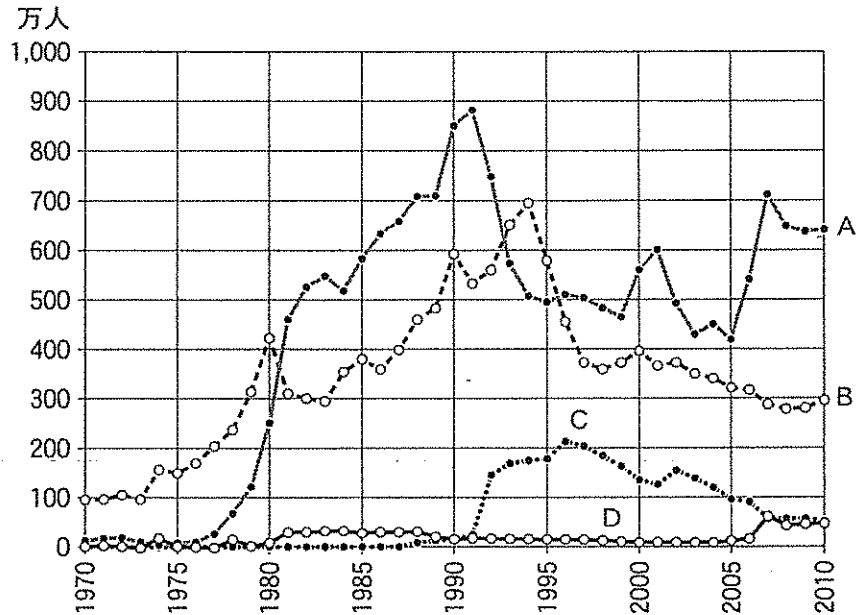
(B は 2007 年、それ以外は 2009 年、単位：万人)

	第 1 位		第 2 位		第 3 位		計
A	トルコ	149	ポーランド	110	ロシア	99	1060
B	アルジェリア	136	モロッコ	86	ポルトガル	60	702
C	インド	66	ポーランド	54	パキスタン	43	690
D	フィンランド	17	イラク	12	旧ユーゴスラビア	7	134
E	トルコ	20	スリナム	19	モロッコ	17	83

OECD : *International Migration Outlook 2011* をもとに作成

	A	B	C	D	E
①	イギリス	フランス	ドイツ	オランダ	スウェーデン
②	ドイツ	イギリス	フランス	オランダ	スウェーデン
③	ドイツ	フランス	イギリス	オランダ	スウェーデン
④	ドイツ	イギリス	フランス	スウェーデン	オランダ
⑤	イギリス	フランス	ドイツ	スウェーデン	オランダ
⑥	ドイツ	フランス	イギリス	スウェーデン	オランダ

問 6 次のグラフは、ヨーロッパ、アジア、アフリカ、南北アメリカの4大陸別の難民発生数の経年変化を示したものである。以下の(1)~(4)の設問に答えよ。



UNHCR : Global Trend 2010 をもとに作成

- (1) Aの大陸では、1990年から1991年にかけて、難民の発生数がピークを迎えた。Aの大陸を明らかにしつつ、この原因として考えられることを解答欄に述べよ。
- (2) Cの大陸では、1990年代から2000年代前半にかけて、難民発生数が高まりを見せている。Cの大陸を明らかにしつつ、この原因として考えられることを解答欄に述べよ。
- (3) 1980年代以降、最大の難民送出国は常に同じ国である。その国名と、この難民の最大受入国の国名をそれぞれ解答欄に記せ。
- (4) 国際的な難民や国内避難民の保護など、難民に関する諸問題の解決にあたっている国連機関の名称を日本語で記せ。

問 7 以下の(1)~(3)の文章に該当する国名を選択肢からそれぞれ1つ選び、その記号を解答欄にマークせよ。

(1) この国は、1962年にベルギーから独立する以前から、2つの部族の抗争が繰り返されていたが、独立後、多数派の部族が政権を握り、少数派を迫害した。1990年にウガンダに避難していた少数派の反政府勢力がこの国に武力侵攻し、政権との間で内戦が勃発した。1993年にいったん和平合意が成立したものの、翌年の大統領暗殺を契機に多数派による虐殺が始まり、数か月間に犠牲者は80~100万人に達した。その後反政府勢力が多数派を武力で倒すと、新政権が成立し、ようやく独立後32年間に及ぶ内戦は終結した。

(2) この国は、1962年にイギリスから独立したが、1980年代から、民族対立と石油資源開発を背景に激しい内戦が始まり、多くの難民が隣国のウガンダなどに流出した。また、21世紀に入ってから、北西部で大規模な民族紛争が発生し、多数の死者が出るとともに、大量の難民が発生した。その一部は隣国のチャドに逃れたが、大部分は国内にとどまり、難民キャンプで不自由な生活を送っている。なお、2011年に原油資源の豊富な南部地方は独立を達成した。

(3) この国は、1975年にポルトガルから独立以来、旧ソ連・キューバに軍事面で依存する政権と、アメリカ・南アフリカ共和国が軍事的に支援する反政府勢力との間で内戦が継続した。2002年に停戦合意になり、独立以来27年にわたる内戦は事実上終結した。その後は国民和解・国家再建のプロセスが進展し、石油、ダイヤモンド等の鉱物資源に恵まれているため、現在では高い経済成長率を維持している。

- | | | |
|--------|----------|------------|
| ① アンゴラ | ② エチオピア | ③ コンゴ民主共和国 |
| ④ スーダン | ⑤ モザンビーク | ⑥ ルワンダ |